

(様式3)

事業所名 グループホームほほえみの家

目標達成計画

作成日 平成 23 年 2 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族の潜在的な意向の把握。	引き続き、運営推進会議や職員間で検討し、家族の潜在的な意向を把握できるよう努めていく。	毎月送付するお便りの内容の見直しを行う。運営推進会議の報告、行事への参加の促しを行い、意見、要望が率直に出せるような環境を作る。	12 ヶ月
2	36	トイレの入り口や仕切りをカーテンにしているため、プライバシー保護が不十分である。	利用者の羞恥心への配慮とプライバシー保護に努める。	職員間での羞恥心への配慮とプライバシー保護についての再確認を行う。改善にむけてのアイデアを出し合い検討する。	12 ヶ月
3	33	利用者の重度化に伴い、事業所でできること、できないことの明確化。	重度化の状態に応じた医療連携体制での支援を明確化するよう努める。	現在の重度化、ターミナル対応の書類等も含め、医師との相談、見直し、検討を行い、重度化の状態に応じた医療連携体制での支援を行えるよう、家族へ説明し同意を得るよう努める。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。